

4. 学生生活の手引き

I. 学修に関して

本研究科は、1年次から学生個々に指導教員がつき、その指導のもとで学修・研究を行います。

◆学期・授業時間について

(1) 学期

前期	4月1日～9月30日
後期	10月1日～3月31日

ただし、授業は学年暦によります。

(2) 授業時間

1 講時	2 講時	3 講時	4 講時	5 講時
9:00～10:30	10:40～12:10	12:55～14:25	14:35～16:05	16:15～17:45

◆履修登録について

当該年度に履修する科目の登録は、指導教員の指導・確認を受けたうえで履修登録届を提出することにより行います。履修については、18頁からの「IV. 履修に関して」を十分踏まえて履修計画を立ててください。

◆授業について

教員のやむを得ない事情によって、授業の日時等を変更することがあります（休講・補講等）。その場合は、都度掲示します。

また、研究科の授業は概ねゼミナール形式なので、学生の欠席で授業が成立しない場合があります。やむを得ず欠席しなければならないときは、事前に科目担当教員に了解をとってください。

◆使用教材について

講義概要に記載されている各科目の使用教科書を参照し、各自、書店等で購入してください。

◆成績評価について

履修した科目について、学期末又は年度末に成績評価を行います。評価方法については、講義概要に記載されている各科目の成績評価方法を参照してください。修得した単位については、10月上旬又は3月上旬に成績表を配付します。

また、成績評価指数としてGPA（Grade Point Average）を算出します。これは、研究指導、学生表彰・奨学生選考等に利用するものです。成績表に記載しますが、単位修得・学業成績証明書には記載しません。

算出方法及び成績評価基準表は次のとおりです。算出方法の母数の履修登録単位数総和には評価が不可となった科目の単位数も算入されます。

算出方法

GPA = (修得科目の単位数×当該科目 GP) の累計 / 履修登録単位数総和

※小数点以下第3位四捨五入

成績評価基準表（2017年度（平成29年度）入学生より適用）

評 価	G P	点 数	合 否
秀	4	100～90点	合 格
優	3	89～80点	
良	2	79～70点	
可	1	69～60点	
不可	0	59～0点	不 合 格

◆修士論文又は特定課題研究の審査について

修士課程を修了するためには、修士論文又は特定課題研究（以下「学位論文等」という。）を提出し、審査を受けなければなりません。審査に合格すると、この学位論文等を中心とした最終試験が実施されます。42頁からの『北海道情報大学学位規則』及び『北海道情報大学学位論文等に関する取扱細則』をよく読み、内容を十分把握しておいてください。

◆修了について

本学大学院に2年以上（優れた業績を上げた者は1年以上）在学し、修了に必要な単位を修得、学位論文等の審査・最終試験に合格し、かつ学費を完納した者に修了を認め、学位記及び修士（総合情報学）の学位を授与します。

修了に必要な単位については、18頁からの「IV. 履修に関して」を参照してください。

◆大学院生室について

大学院生が学修や研究をするための大学院生室を設けています。これは、全大学院生が使用する共同研究室ですので、使用にあたっては次の点に注意してください。

(1) 使用時間

曜 日	通 常	時 間 外	時間外（宿泊含む）
月～金曜日	7:00～22:00	—	22:00～7:00
土曜日・日曜日・祝日	—	7:00～22:00	

(2) 注意事項

- ・事務局の夏季・冬季休業期間は、土曜日・日曜日・祝日の扱いとします。また、入学試験等本学が指定する日は使用できません。
- ・時間外使用時は、「大学院生室時間外使用票」（学修管理システム「POLITE」（以下、POLITE）より様式をダウンロード）に必要事項を記入の上、指導教員の確認を得たうえで、時間外使用前日まで（ただし平日に限る）に大学院担当に電子データで提出してください。
- ・22:00から7:00までは宿泊扱いとなり、この間は原則として入退館できません。また、使用できるのはeDCタワー内9階フロアのみとなります。
- ・大学院生室の設備・備品等は、教育研究のための共有財産です。将来にわたり使用するものなので大切に扱ってください。
- ・大学構内の備品は全て設置場所が登録されており、無断で移動することはできません。移動するときは、「備品・機械装置移動届出書」（POLITEより様式をダウンロード）を大学院担当に電子データで提出してください。
- ・大学院生室には学修・研究活動に必要なものを除き、私物等の持ち込みは原則としてできません。とくに電気機器は、安全面の問題があるので持ち込みは禁止します。
- ・本学は学内全面禁煙ですので、厳守願います。
- ・原則大学院生及び教職員以外は入室できません。研究等により、学部生等に入室させようとする場合は、指導教員経由で大学院担当へご相談ください。